

東日本大震災から5年。 復興にむけて市民が動いた アクションを被災地 岩手・宮城・福島 3県、 国内・国外の視点から報告する、 2つのセッション。

開催日 **2016.3.12** 会場 仙台国際センター会議棟 アクセス 地下鉄東西線「国際センター駅」下車1分

セッション A1

11:00-13:00

会場: 小会議室1(1階)
参加費: 無料

市民がつくる復興ロードマップ プロジェクトに関する公開セッション

2012年、復興庁は2015年度までの復興ロードマップを発表。2015年6月、いわて・みやぎ・ふくしまの連携復興センターは「市民がつくる復興ロードマッププロジェクト」をスタート。これまでの5年間の復興状況を踏まえて、復興創生期となるこれから5年間の被災地の課題と取り組むべき活動について、パネリストによる公開セッションを行います。

- 開会・本プロジェクトについて
NPO法人いわて連携復興センター代表理事 鹿野 順一
- 報告:市民がつくる復興ロードマップ作成報告
NPO法人いわて連携復興センター事務局次長 大吹 哲也
- パネルディスカッション
【パネリスト】
NPO法人コースター代表理事 岩崎 大樹
NPO法人レスパイトハウス・ハンズ会長 小野 仁志
NPO法人いわて連携復興センター代表理事 鹿野 順一
人と防災未来センター研究員 菅野 拓
NPO法人神戸まちづくり研究所理事長 野崎 隆一
【コーディネーター】
一般社団法人みやぎ連携復興センター事業部長 石塚 直樹
- 閉会
一般社団法人ふくしま連携復興センター事務局次長 山崎 庸貴

セッション A3

13:50-15:50

会場: 大ホール 参加費: 無料

仙台防災枠組の実施に向けて海外の 災害・東日本大震災から生まれた 広域復興トークライブ

第3回防災世界会議において採択された「仙台防災枠組2015-2030」を実施していくにあたり、本プログラムではパネリスト各自の活動の紹介と、仙台防災枠組を実践していくうえでの「広域的な復興支援」についてディスカッションを行います。

- 開会
一般社団法人 みやぎ連携復興センター代表理事 紅邑 晶子
- 活動紹介
・市民がつくる復興ロードマッププロジェクトの取り組み(岩手・宮城・福島)の連携復興センター協働事業
NPO法人いわて連携復興センター代表理事 鹿野 順一
・国内災害における被災者支援活動をより円滑的にサポートするための全国域災害対応ネットワークの在り方
全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD) 準備会事務局長 明城 徹也
・「災害に強い社会づくり」に向けて国際的な視点から見た災害対応に関するアドボカシー活動について
防災・減災日本CSOネットワーク(JCC-DRR) 事務局 小美野 剛(NPO法人CWSJapan事務局長)
・別府市における災害時の要配慮者に関する広域連携について
別府市役所企画部政策推進課 村野 淳子
- パネルディスカッション
上記報告者+アジア減災災害対応ネットワーク(ADRRN)関係者
- コーディネーター
一般社団法人みやぎ連携復興センター代表理事 紅邑 晶子

国連防災世界会議から1年 仙台・東北から防災・減災の未来に貢献する

仙台防災未来フォーラム2016



企画・主催: 一般社団法人 **みやぎ連携復興センター**
問い合わせ・連絡先: TEL: 022-748-4550 FAX: 022-748-4552
e-mail: info@renpuku.org (担当: べにむら、石塚)